

事業概要シート

施策	1802	利便性の高い公共交通の確立	《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く
事業名	JR大村線関連事業	拡充	予算額 27,002 千円 《 14,293 》千円
事業期間	昭和52年 ~	財源内訳	国庫支出金 0 千円
根拠法令要綱等			県支出金 0 千円
			地方債 0 千円
			その他 10,333 千円
			一般財源 16,669 千円

【事業の目的・概要・対象】

【目的】

本事業では、JR新大村駅の駐車場・駐輪場をはじめ、所管する施設を良好な状態に保つため、維持管理を行っている。令和7年度においては、駅利用者の利便性・安全性の向上を図るため、新たに、駐輪場の整備工事や防犯カメラの設置工事を行う。

【概要】

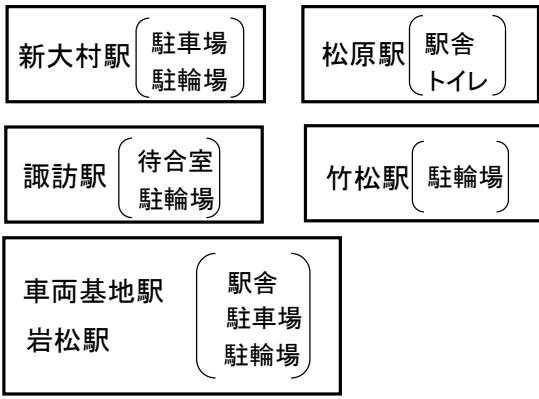
令和7年度に拡充として、新たに行う内容は下記2点である。

- ・ 諏訪駅前において、駐輪場の整備工事を行う。
- ・ 防犯カメラが設置されていない駐輪場（松原・新大村・諏訪・岩松）において、防犯カメラの設置工事を行う。

【対象】

各駅利用者

【現状】(全体像)



外部委託により適切に維持管理

【令和7年度拡充内容】

諏訪駅前駐輪場整備工事



防犯カメラが設置されていない駐輪場(松原・新大村・諏訪・岩松) → 防犯カメラの設置工事

【背景】

現在運営している諏訪駅駐輪場（諏訪2丁目16-3）は駅から離れた位置にあるため、駅利用者にとって、利便性が良いとは言い難い。また、現駐輪場の土地は今後、周辺の土地（市営東諏訪住宅のある土地）と併せ、一体的に売却する方向であるため、新規に駐輪場を整備する必要がある。立地等を加味した結果、諏訪駅前に整備する方向で進めている。

一方で、自転車盗難における抑止力を高める意味でも、現在防犯カメラが設置されていない駐輪場（松原・新大村・諏訪・岩松）において、防犯カメラの設置を進めていく必要がある。

担当課	産業振興部商工振興課交通政策室	課長	児玉 英輝
担当者	三浦 純司	問合せ先	0957-53-4111（内線248）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R 5 (実績)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)
①	諏訪駅前駐輪場管理（年） （駐輪場内の清掃、自転車の整理）	計画値 回	51	52	52	52	52
②		計画値					

【成果指標】

指標名		単位	R 5 (実績)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)
①	諏訪駅前駐輪場放置自転車撤去台数（年）	計画値 台	0	0	10	3	3
②	諏訪駅前駐輪場利用者数（日）	計画値 人	27	26	26	26	26

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	合計
事業費	7,449	13,699	14,293	27,002	17,060	17,060	96,563
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	4,295	8,565	7,488	10,333	10,333	10,333	51,347
一般財源	3,154	5,134	6,805	16,669	6,727	6,727	45,216
人件費	2,575	1,852	1,858	1,858	1,858	1,858	11,859
職員(人)	0.35人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	1.60人
時間外勤務(h)	15h	17h	20h	20h	20h	20h	112h
会計年度任用職員(人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	10,024	15,551	16,151	28,860	18,918	18,918	108,422

妥当性 (市の関与)	市民が利用する公共性のある施設であるため、市が維持管理を行うことは妥当である。
有効性 (施策貢献度)	駅前に駐輪場を整備し、全ての駐輪場に防犯カメラを設置することは、駅利用者の利便性・安全性向上に繋がるので有効である。
効率性 (コスト)	駐輪場整備や防犯カメラ設置工事など、専門性のある事業者へ委託することにより効率的に事業を進めていくことができる。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり